

## 34 自動車ナンバー自動読取装置の拡充整備

提出先 警察庁

### 【提案項目】

初動捜査の高度化、犯罪追跡可能性の拡充を図るため、自動車ナンバー自動読取装置を増設すること。

### 【提案理由等】

本県は首都圏道路網の南側に位置し、国道や市町村道、高速道路が、隣接都県を結ぶように整備されており、これらの道路網が県民の生活基盤を支えている。

一方、重要犯罪や組織的犯罪等の犯罪者は、この首都圏の道路網を利用して、自動車で短時間に高速で移動して、広域に犯罪を敢行している。

自動車ナンバー自動読取装置は、通過する自動車のナンバーを自動的に読み取り、手配車両のナンバーと照合する装置で、最新技術を用いた捜査の一手法として、従前の捜査方法では被疑者の検挙に至らない自動車盗や自動車利用犯罪の被疑者の検挙に寄与しており、第一線の警察活動を支援するシステムの中核をなしている。

しかし、本県の自動車ナンバー自動読取装置の整備状況は、首都圏の他の都県と比較すると遅れており、未だ十分に整備されていないことから、国において、車両を利用した犯罪者の追跡を可能とする自動車ナンバー自動読取装置を、早急に増設する必要がある。

(神奈川県担当課：警察本部刑事総務課)